

放射線量測定結果

2011年8月9日 9:00 - 12:30

茨城県立石岡第一高等学校

〒315-0001 石岡市石岡1丁目9番地

〒315-0011 石岡市正上内12243-7 (第2農場)

測定者 茨城県高等学校教職員組合

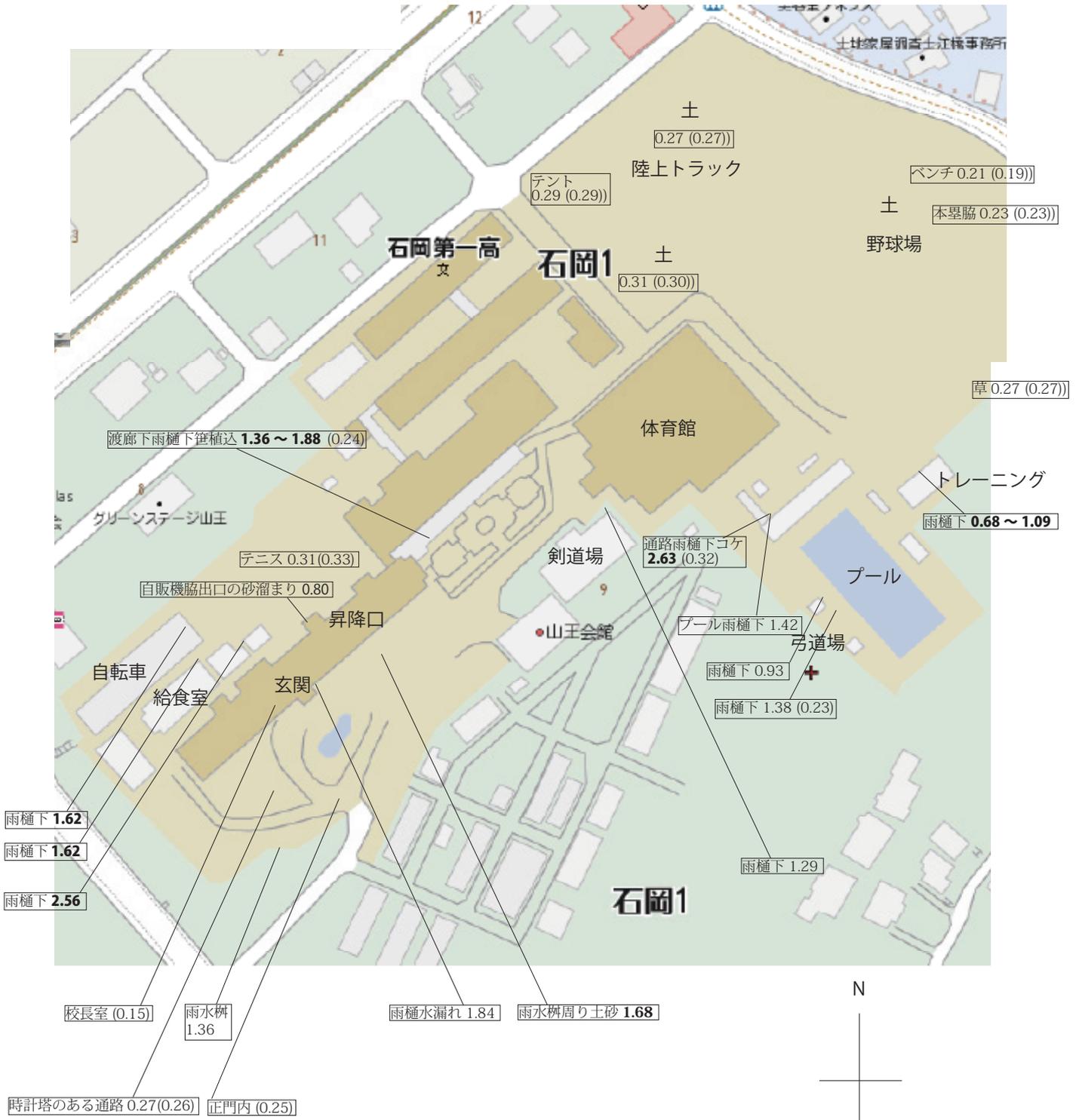
測定機器 TERRA MKS-05 単位 $\mu\text{Sv/h}$

測定位置 地表面

(丸括弧内は同じ位置の地上1m)

全体の傾向と特異点

- 屋内は $0.12 \mu\text{Sv/h}$ (進路室1m) から $0.15 \mu\text{Sv/h}$ (校長室1m)
- 運動場の土は、よく使用される野球場が相対的に低く、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ 程度で、しかも地上1mと地表面での差がほとんどない。まんべんなく放射性物質が堆積していること、踏みならし・地ならしや客土で拡散・希釈されたものと推測される。陸上トラックで $0.27 \mu\text{Sv/h}$ 。運動場の他の場所、およびテニスコート(土)は $0.31 \mu\text{Sv/h}$
- アスファルトの前庭・建物周辺は高さ1mでは全般的に $0.25 \mu\text{Sv/h}$ 前後で土より低めにみえるが、地表面の雨水枥や舗装の継目などに土砂がたまり高線量となっている。特に、雨樋から地面に流れる部分がいずれも高線量。
- 本館から体育館への長い渡廊下の北西側雨樋下、筐の植込みが高線量となっている。
- 約2.5km北にある第2農場(2ページ)は、本校より全体に線量が低いが、野芝で約3割、高麗芝で約6割程度、高線量を示す。芝の特徴と思われる。



第2農場施設配置図

